

要するにこの記事は記者の誤植と云はんより日交、東交、當局
共に強硬なる態度を以て到底何時も議解決の見込たにつかざる
状態なるより一種のトリック（カマ）をかけたものか、或は當
局の戦線切崩策謀か又は或る一派の人々が爲にせんが爲の宣傳
に他ならざるものと断定するより他なく依て茲に事實を闡明に
して誤解を解く次第なり

右聲明す

九月八日

日本交通従業員組合

神明町支部

昭和九年九月九日（午後四時三十分）



市電爭議

新聞紙

（第五二報）

九月八日

一新日本國民同盟の勸諭

本日盟は現在市電新箱（約一〇）一層尾（一〇）大塚（一〇）早

稲田（一〇）等、各従業員に約首尾計約一〇影響下論好の有り

ルニ未だ組織の結成に居ラス機關紙は約五千部ヲ市電各支

部ニ配布し居ル

今回ノ罷業ニ際シテハ未組織の同盟トシテ自信ハル態度

ヲ決定スルニ望ムス東交ニ冷淡ニ見テ同盟自体ハ其の渦中

ニ投スルヲ避ケ欲管將來ノ組織擴大ニ意ヲ注ギ爭議發生以

來約三百圓ノ陣中見舞金ヲ支出セル由解決策トシテ見送リ